

授業科目名	専門演習 (卒研含む)			科目コード	G3504F07
英文名	Major Seminar II (including Graduation Thesis)				
科目区分	環境デザイン専攻科目 - 総合				
職名	准教授	担当教員名	繁宮 悠介		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	木曜日	時限	2限目		
開講時期	4年通年	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	12単位		
授業の概要	生態学を中心とした環境学の知識を活かし、富山の生態系を活用する方策を調査および実験を通して検証する。専門演習I・aおよびbの成果を基礎とし、自分が興味を持ったテーマについて科学的な研究を遂行する。				
キーワード	生態学	環境学	生態系サービス	フィールドワーク	プレゼンテーション
到達目標	適切な調査方法により設定した問題に対する解答にたどりつける(32%)				
	適切な論文構成により結論に至るまでのプロセスを示すことができる(17%)				
	先行研究等を踏まえ出典を適切に明示できる(17%)				
	適切な文章表現ができる(17%)				
	独創的な発想や解釈により研究に社会的あるいは学術的な意義を持たせることができる(17%)				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)				
カリキュラムポリシー	環境デザインに関する専門性の向上		キャリア・実務能力の向上		
キー・コンピテンシー(重視する能力)					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
/		/			

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究テーマアイデアの導出	
	【予習】ゼミにおいて実施したい活動を各自で考えてくる	180分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第2回	研究テーマの決定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第3回	先行研究における研究方法と結果の調査	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第4回	最終ゴールの設定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第5回	個別ゴールの設定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第6回	個別ゴールと直結した「期待される事象」の設定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第7回	最終ゴールの見直しと決定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第8回	方法の検討	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第9回	方法の検討と実現目処立て	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分

第10回	方法と内容の具体化	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第11回	予備実験・調査のための道具の選定	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第12回	予備実験・調査のための道具の購入	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第13回	中間発表資料の作成	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第14回	中間発表の練習	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第15回	中間発表	
	【予習】発表練習	60分
	【復習】発表で受けた質問や意見をもとに研究内容を修正する	540分
第16回	予備実験・調査の準備	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第17回	予備実験・調査の実施と改善	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
第18回	本実験・調査の準備	
	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分

	本実験・調査の実施	
第19回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	結果の分析と評価（数値の準備）	
第20回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	結果の分析と評価（表やグラフへの落とし込み）	
第21回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	結果の分析と評価（考察と結論づけ）	
第22回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	論文の作成（パラグラフの決定）	
第23回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	論文の作成（文章の肉付け）	
第24回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	論文の作成（文章の推敲）	
第25回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	論文の作成（完成）	
第26回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	発表資料の作成	
第27回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分

	発表練習（初回）	
第28回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	発表練習（最終）	
第29回	【予習】ゼミにおいて検討する事項を洗い出す	60分
	【復習】出された課題に取り組む	540分
	本発表	
第30回	【予習】発表練習	180分
	【復習】発表で受けた質問や意見を論文に反映し、論文を完成させ提出する。	540分
第31回	【予習】	
	【復習】	
第32回	【予習】	
	【復習】	

評価方法	フィールドワークへの参加姿勢やレポート内容により、下記の点について評価する。 到達目標：課題や問題提起と調査方法（人間性10%、社会性10%、専門性12%） 到達目標：論理構成（人間性5%、社会性5%、専門性7%） 到達目標：先行研究等（人間性0%、社会性0%、専門性17%） 到達目標：文章表現（人間性5%、社会性7%、専門性5%）		
------	---	--	--

使用資料 <テキスト>	（特になし）	使用資料 <参考図書>	（特になし）
----------------	--------	----------------	--------

授業外学修等	単位数にふさわしい家庭学習が求められる。ゼミ時間に設定した課題に取り組むこと。
授業外質問方法	メール、SNS、オフィス・アワーなどを活用すること
オフィス・アワー	水曜12:10～12:40